

民間団体等における「昭和100年」関連施策一覧

※令和7年9月30日現在（実施主体名 五十音順）

番号	実施する民間団体等	施策名	実施時期	施策の概要
1	一般財団法人JR北海道文化財団	北海道鉄道技術館における関連する特別展示等（内容検討中）	未定	内容・時期については検討中
2	一般財団法人東武博物館	企画展「戦時下の東武鉄道～残された文書からみえるもの～」	令和7年8月5日～10月13日	東武博物館において、戦中および終戦後に作成された東武鉄道の稟議や通達を中心に展示し、戦時下の東武鉄道が物資不足、空襲による車両や施設被災の中、交通インフラを維持するために奮闘した姿を紹介する。
3	一般社団法人信託協会	協会ウェブサイトを活用した広報	未定	未定
4	一般社団法人生命保険協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置し、昭和期における業界の変遷等を紹介する。 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知を行う。
5	一般社団法人全国銀行協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置する。 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知を行う。
6	一般社団法人日本損害保険協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に「昭和100年」関連情報の掲載を行う。
7	岡信孝コレクション須坂クラシック美術館	昭和100年須坂クラシック美術館新収蔵品展『レトロガラスとモダン夏着物』	令和7年6月21日～9月15日	岡信孝コレクションより、大正から昭和の時代を感じさせる、モダンな夏着物コレクションと岡信孝氏より新たに寄贈された、ガラスコレクション130点余を展示。
8	学校法人立命館	強い国にならなくてもいい、尊敬される国 日本になるべき～西園寺公望がみた未来～	令和7年8月31日	立命館大学において、「昭和100年」を機に、西園寺公望の軌跡を辿り、現在に生きる西園寺公望の思想・哲学を問うシンポジウムを開催。
9	桂春蝶	昭和100年 戦後80年記念作品 桂春蝶 落語で伝えたい想い第十一作『パラオの星』	令和7年8月3日、5日、9日	パラオ・ペリリュー島の戦いをテーマとした、戦争映画でもかつて無かったプロットとアプローチによる震えるような新創作戦争噺。
10	株式会社西武ホールディングス	「昭和100年事業」～昭和を顧み、世代を超えて昭和の魅力を伝え、ほほえみを提供します～	令和7年～8年	西武グループでは、昭和ならではの魅力を感じられる体験機会を提供する。昭和の熱気あふれる体験が可能な西武園ゆうえんちでは、「昭和100年大祭典」と銘打ち、どの世代も、それぞれが思い描く昭和を体験できる数多くのイベントを次々と展開する。昭和に建てられた名建築のホテルを運営する西武・プリンスホテルズワールドワイドでは、100年を超える歴史の中で培ってきたおもてなしの味やホテルならではの特別な体験を提供する。
11	株式会社高島屋	～昭和100年記念～言葉と象（かたち）で振り返る昭和展	令和7年7月23日～28日	昭和を代表する文人達が残した名作・名文を現在盛んに活躍する書家に、そして昭和時代を象徴する心像・事象の造形を巨匠から新鋭に至る多彩な立体造形作家によって作品化。
12	株式会社帝国データバンク	帝国データバンク史料館テーマ展示 昭和100年・『帝国タイムス』終刊記念 「帝国興信所が報じた昭和経済」	前期：令和7年9月2日～令和8年4月17日 後期：令和8年4月17日～令和8年10月16日	帝国データバンク史料館において、昭和100年と『帝国タイムス』の終刊を記念して、昭和年間の紙面から当時の日本経済をパネル展示にて振り返る。また、展示内容は史料館HP内のVRでもオンライン公開する。
13	株式会社テレビ埼玉	「鉄腕アトム」が、令和のテレビに再び登場	令和7年11月～	昭和100年にちなみ、日本初の長編アニメシリーズである「鉄腕アトム」を放送するとともに、「鉄腕アトム」にゆかりのある新座市などとも連携した取組を実施する。
14	株式会社トンボ鉛筆	「トンボ鉛筆とふりかえる昭和100年」	令和7年7月から12月計6回	Instagram、Facebook、Xにて、「トンボ鉛筆とふりかえる昭和100年」と題し、昭和100年を記念して、トンボの過去発売の文具を振り返る記事を掲載。7月から掲載を開始し、昭和元年から、20年ごとの節目に登場した文具を、写真とともに紹介する。
15	株式会社日本取引所グループ	ポスターの作成及び既存動画への昭和100年ロゴ掲出を通じた情報配信	令和7年秋	・東京証券取引所の立会場の歴史・変遷をポスター化して、見学者向けに展示、JPX公式SNS等で情報配信 ・戦後を中心として、証券市場と世の中の出来事をポスター化して、見学者向けに展示、JPX公式SNS等で情報配信 ・戦後の復興を支えた証券市場の役割を紹介する既存動画の中に昭和100年のロゴを新たに掲出し、セミナー等で活用して情報配信
16	株式会社花やしき	浅草花やしき昭和100年事業	令和7年12月～8年12月	浅草花やしきでは2025年1月よりニュースリリース『昭和100年と浅草花やしき』を発表。昭和時代の花やしきの様子を継続的に複数回発表予定。2025年12月から2026年1月までの間に昭和100年関連のイベント・アトラクションの開催及び歴史展示等を予定。その後も昭和をモチーフにしたイベント等を検討中。
17	株式会社丸善ジュンク堂書店	丸善日本橋店版 昭和100年新聞	令和7年4月～8月	丸善日本橋店において、昭和64年間を歴史・政治・経済・文化・テレビなど新聞に見立てて書籍を集めるブックフェアを開催。
18	公益財団法人角川文化振興財団	角川武蔵野ミュージアムにおける昭和100年展	令和7年5月24日～12月7日	角川武蔵野ミュージアムにおいて、昭和100年を迎える2025年に上條安里の美術と池上彰の解説、そして荒俣宏のコレクションで昭和の魅力を体感し再発見する「昭和100年展」を開催。展示室内では、当時の暮らしを追体験できる昭和40年の一軒家を再現する。手がけたのは映画『ALWAYS 三丁目の夕日』の美術を担当した上條安里。また、角川武蔵野ミュージアム館長・池上彰とアドバイザーボード・荒俣宏監修のもと、さまざまな角度から昭和を検証する。
19	公益財団法人交通文化振興財団	京都鉄道博物館における関連する特別展示等（内容検討中）	未定	・内容・時期については検討中

番号	実施する民間団体等	施策名	実施時期	施策の概要
20	公益財団法人昭和聖徳記念財団	宮内公文書館・昭和天皇記念館共催 展示会の実施	令和8年	昭和天皇記念館において、宮内公文書館の所蔵資料を中心とした企画展示を開催する。
21	公益財団法人日本ナショナルトラスト	旧安田楠雄邸庭園における「昭和の 台所特別公開」	令和7年6月	旧安田楠雄邸庭園において、「昭和の台所特別公開」を開催。
22	公益財団法人日本ナショナルトラスト	旧安田楠雄邸庭園における「旧安田 楠雄邸で聴く 蓄音機の音色」	令和7年9月	安田邸に残るレコードから、ビクター・トーキング・マシン社製の蓄音機VV-80（1923年製造）でSPレコード（曲目は戦前の昭和歌謡）をかける。
23	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年1月 ～12月	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 地方青少年武道錬成大会」の開催
24	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和7年度	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 鏡開き式・武道始め」の開催
25	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和7年度	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 第49回日本古武道演武大会」の開催
26	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年3月 6日～8日	事業名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 第8回外国人留学生等対象国際武道文化セミナー」の開催
27	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年7月 ～8月	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 令和8年度 全日本少年少女武道錬成大会」の開催
28	公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）	調整中	令和8年度	日本オリンピックミュージアムにおいて関連の取組を検討中
29	公益財団法人東日本鉄道文化財団	鉄道博物館から見た昭和の世界	令和7年8月 9日～9月1 日	鉄道博物館において、本年が「昭和100年・戦後80年」という節目にちなみミニ展示コーナーを設置。普段展示する機会の少ない昭和元年～昭和20年頃までの貴重な資料を期間限定で公開する。
30	公益財団法人放送番組センター	企画展 テレビとCMで見る197 0-1980年代	令和7年8月 8日～10月 5日	日本が戦後復興を遂げ、高度経済成長の時代に開催された「大阪万博」で始まった1970年から、「バブル景気」が到来する1980年代後半までの激動の20年間を、放送の歴史とともに振り返る展覧会を開催。
31	公益社団法人日本観光振興協会	季刊「観光とまちづくり」における 「昭和100年」の連載	令和7年7月 ～令和8年1 0月頃	・発行している季刊「観光とまちづくり」において、事業及び事例を紹介する「昭和100年」を連載（2025夏号～2026秋号の計6回）を予定。
32	公益社団法人日本パッケージデザイン協会	昭和100年パッケージ展	令和7年12月 23日～31日	100人のデザイナーが考える、もしも昭和が続いていたら？昭和パッケージの歴史をアーカイブ展示し、その歩みを振り返りながら、昭和カルチャーを、令和の先まで輝かす「新鮮な解釈」を踏まえた創作展示を行う。
33	小林美術館	昭和100年 昭和期に活躍した巨匠 たち	令和7年6月 13日～9月7 日	昭和期に活躍した画家たちの作品をご紹介。学芸員による特別展の展示解説や文化勲章作家勉強会「昭和の国民画家 東山魁夷」、ワークショップ「抽象アートを描いてみよう」などのイベントも実施。
34	札幌オリンピックミュージアム（SOM）	調整中	調整中	札幌オリンピックミュージアムにおいて関連の取組を検討中
35	東京ガス株式会社	『昭和100年』、そして『戦後80 年』の一步先へ～「豊かな暮らしを かなえたガス器具たち」展	令和7年：6月 28日～9月15 日 令和8年：未定	ガスミュージアムにおいて、戦後の豊かな暮らしを支えた要素の一つでもあるガス器具を中心に、当時のポスターや広告資料とともに、戦後の私たちの暮らしを振り返る企画展を実施する。
36	日本証券業協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知
37	日本赤十字社	赤十字講習100年記念企画（仮 称）	令和8年度中	日本赤十字社がひとのいのちと健康を守るために実施している救急法等の講習普及事業は昭和の時代の始まりと共に開始し、令和8年に100年の節目を迎える。このことから、正に「昭和」は赤十字が講習事業を社会に普及してきた100年であり、赤十字講習100周年を記念する取組を実施する中で昭和を回顧する。
38	日本郵政株式会社 公益財団法人通信文化協会	企画展「昭和100年（仮）」	令和8年2～3 月	郵政博物館押上展示場において、郵政博物館が収蔵する昭和に関係する切手、ポスター、写真、動画など資料の展示等を実施。
39	ニュースパーク（日本新聞博物館）	企画展「戦後80年・昭和100年 報 道写真を読む『1億人の昭和史』か ら『毎日戦中写真アーカイブ』へ」	令和7年4月 26日～8月31 日	報道写真やデジタルコンテンツの観覧・体験を通じ、「自分ごと」として考えてもらうことを企図した展覧会を開催。
40	村松真貴子朗読とお話の会	村松真貴子のハートフルトーク ショー「昭和100年食の100年」	令和7年11月 21日	昭和100年の食生活を振り返り、明日を明るく過ごすためのお話と、心にしみるハンドベルの演奏。 出演者：村松真貴子 池上彰 佐藤達夫 ぼこあぼこ
41	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	昭和100年演劇・映画ポスター展	令和7年6月 24日～令和8 年1月18日	膨大なコレクションから、その時代を彩った演劇や映画のポスターを展示することで、「昭和」の文化や風俗を振り返るとともに、今なお色あせないグラフィックデザインの魅力を紹介する。また、エンパクの活動を広く知っていただくために、坪内逍遙愛用の帽子やかばん、明治時代に河鍋暁斎が描いた「新富座妖怪引幕」（複製パネル）など、エンパクの代表的なコレクションも展示する。